

生産性向上のための業務改善、問題解決技法

昨今の人手不足への対策として、諸業務の生産性向上(＝業務改善)が重要視されています。業務改善(効率化、適正化、最適化、安全性向上など)では、様々な問題の原因を掴み、解決していく必要があります。

本コースでは、問題解決のためのモノや事の見方・考え方・進め方について習得します。効率的に原因を追求し、効果的な解決策策定のために問題解決手法を身につけましょう。

◆◆◆◆◆開催概要◆◆◆◆◆

- 【日程】 10月3日(木)・4日(金) 2日間
- 【時間】 各日共 9:30～16:30
- 【場所】 堺市産業振興センター 5階 会議室3
〒591-8025 大阪府堺市北区長曾根町183-5
電話:072-255-6700
- 【講師】 近畿職業能力開発大学校講師
- 【対象】 堺市内の中小企業等にお勤めで、
生産現場の運営・管理・改善業務に従事する技能・
技術者等で、指導的・中核的な役割を担う方、
またはその候補者
- 【定員】 15名
- 【受講料】 13,000円/名(税込)
- 【主催】 (公財)堺市産業振興センター
- 【共催】 近畿職業能力開発大学校



◆◆◆◆◆カリキュラム◆◆◆◆◆

1. コース概要
2. 製造現場の問題解決とは
 - (1)製造現場のリーダー、中堅社員の役割・他社の視点から役割を考える
 - (2)製造現場の問題解決とは何か
・問題解決=仕事の進め方・問題解決がうまくいかない原因
 - (3)問題と課題を整理
 - (4)見える問題と見えない問題
 - (5)問題解決の3ステップ
3. 問題発見のポイント
 - (1)問題の3つの種類
 - (2)問題を発見する視点・問題全体を正しくとらえる・問題をMECEでとらえる・問題を絞込む・論拠をつけて絞込む
4. 原因の究明・対策の実施
 - (1)現状分析・原因の究明
 - (2)なぜなぜ分析
 - (3)4M分析、5M分析
5. 業務改善の進め方
 - (1)事例研究 製造工場の工程内作業の業務改善
 - (2)現状の把握
 - (3)目標設定
 - (4)達成方法、達成による効果
 - (5)実績達成度、要因分析
6. 総合演習 製造現場で起きうる問題の解決・業務の改善
7. 総括及び評価

【申込方法】

下記の参加申込書に必要事項を記入し、FAXでお送りください。申込受付後、受講料振込用紙をお送り致しますので、記載の期日までに振込みください。
※欠席の場合、受講料は返金できませんので、代理の方を派遣ください。開催日までに参加証をお送り致します。

【お申込み・お問合せ先】

(公財)堺市産業振興センター 担当:江口・小松
〒591-8025 大阪府堺市北区長曾根町183-5
電話 072-255-6700 FAX 072-255-1185
URL <https://www.sakai-ipc.jp>

(公財)堺市産業振興センター 行

FAX 072-255-1185

令和元年度テクノ・オープン・カレッジ 「生産性向上のための業務改善、問題解決技法」 参加申込書

会社名				創業5年未満の場合は右欄に○をご記入下さい	
住所			電話		FAX
参加者氏名	部署	役職	生年月日(西暦)	主な仕事内容/勤続年数	
(フリガナ)				/ 年	
(フリガナ)				/ 年	
本件の担当者氏名 (フリガナ)		部署・役職		連絡先電話番号	

※本セミナーは、堺市の創業支援事業計画に位置づけられた認定創業支援事業(人材育成)にあたります。詳細は、堺市ものづくり支援課までお問合せください。(TEL 072-228-7534 事業紹介URL <https://www.city.sakai.lg.jp/sangyo/shienyuushi/oshirase/sougyoushien/sougyoshienkeikaku.html>)

※お申込みにいただいた個人情報は、当セミナーへのお申込みの確認及び当センターが行うセミナー等のご案内に利用させていただく場合がございます。